

～ご近所力を高め、地域を元気に～ 奮闘する町内会の活動を紹介

ささえあいの地域づくり情報誌

ささえあい

2020.7 第6号

発行：社会福祉法人
根室市社会福祉協議会
(生活支援体制整備事業)

〒087-0008

根室市有磯町2-6

☎ 24-0381

FAX 24-0551



昭和第三町会の「ふれ愛訪問」。80歳以上の一人暮らしや夫婦世帯を訪ね、外出自粛による困りごとなどを聞いた。

昭和第三町会提供写真

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が始まり、住民同士の助け合いをすすめる町内会でも、新たな発想や取り組みが求められています。「今、何ができるのだろうか」と模索している町内会も多いと思います。今回はその中で、昭和第三町会（西館一会长・239世帯）と曙町会（中本明会长・100世帯）の実践を紹介します。

【昭和第三町会の活動】

■コロナに負けない！がんばろう商品券

・全世帯に2,000円の商品券を配布。新型コロナウイルス感染予防で外出自粛や町会行事中止により、閉じこもりがちや不安になる町会会員を「少しでも元気づけられたら」と実施を決めた。経費は町会の周年事業積立金を活用した。

■ふれ愛訪問(6月14日)

・役員が2人1組5班に分かれ、80歳以上の一人暮らしや夫婦世帯を訪ね、自粛生活による健康問題や悩みなどを聞いた。ふれ愛訪問は2年振り2回目の取り組み。町会独自の腕章、会長手作りの名札を付け19世帯を訪問した。

■お悩み相談所開設(6月14日)

・町会会員からコロナ関連の困りごとを聞き、必要があれば行政などの相談窓口につなぐことを目的に開設。今回初めての試みで、昭全協センターを会場に役員3人が対応した。

個々の対応を大切に、暮らしを見つめ直してフレイル（虚弱状態）予防や生きがいを発見できるような仕掛けを、町会で発信していきたい。西館 一会长



ふれ愛訪問では、世間話に花が咲き、皆さんに大変喜んでいただいた。今後も機会あることに取り組みたい。



千葉 道雄 総務部長

曙町会の活動

手作りマスクと袋を 町会の高齢者にプレゼント

外側は麻：中は不織布：内側は晒



針やアイロンを使わない袋作り



両面テープとローラーを使う



完成です！

親子で作ってみませんか？



曙町会はこのほど、70 歳以上の一人暮らしの 18 世帯に町会員手縫いの夏用マスク（表は麻、中身は不織布、内側は晒を使用）とマスク袋、70 歳以上の方がいる 48 世帯にマスク袋を手書きメッセージとともに贈った。

このうち、マスク袋は針やアイロンを使わず、裁縫用の強力両面テープと折り目付けローラーを使ったもの。新型コロナウイルス感染症予防のため、作り方の説明以外は集まった作業は避け、各自が自宅に持ち寄り作成。

同町会は毎年、見守り活動として折り紙細工など手作り品を高齢者に贈り、元気づけている。指導にあたる橋内美彌婦人部長は「手を動かすことは脳の活性化にもつながる」と手芸の効果を語る。さらに「色とりどりの材料を見ているだけで心華やぐので、自宅で手作りを楽しんでほしい」と呼び掛けている。

曙町会が地区会館で開く手芸教室、ふまねっとクラブ、ヨガ教室は町会外の人でも参加できます。関心のある方は橋内婦人部長（24-2884）まで。



曙町会の手芸教室の様子。講師は橋内美彌婦人部長（右側）

感染症予防で進める「^{うち}お家でふまねっと」はじめませんか？

コロナ「自粛」でお家にいると「体がだるい」、「体力が低下した」、「歩くのがきつい」、「ストレスで血圧が上がった」なんてことはありませんか？ そんな時には「認定 NPO 法人ふまねっと」考案の『お家でふまねっと』。指導者がいなくても、専用のネットがなくても、自宅で気軽にでき、体調改善と感染症予防に役立ちます。「ふまねっと根室」の サポーターが指導します。申し込みは 根室市老人福祉センター ☎ 24-4094 まで。

- ・教室開催日時 8月3日と17日、9月7日、10月5日と19日の 午前10時～11時30分位まで。申込受付は各教室開催日の7日前から。定員毎回10名程度。参加無料。
- ・教室の会場 根室市老人福祉センター（光洋町）集会室
- ・用意するもの 新聞紙12枚、ホチキス又はセロテープ（最初に参加する日に持参を。みんなで紙ふまねっとを作ります）、マスク（毎回）。詳細はセンターにチラシがあります。